



平成 31 年 1 月 29 日

各 位

会社名 株式会社 小野 測 器
 代表者名 代表取締役社長 安井 哲夫
 (コード番号 6858 東証第一部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 濱田 仁
 (TEL. 045-476-9706)

剰余金の配当（記念配当を含む）に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 1 月 29 日開催の取締役会において、平成 30 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当について、下記の通り創立 65 周年記念配当を含めて実施することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 30 年 10 月 24 日公表)	前期実績 (平成 29 年 12 月期)
基準日	平成 30 年 12 月 31 日	平成 30 年 12 月 31 日	平成 29 年 12 月 31 日
1 株当たり配当額	12 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (記念配当 2 円 00 銭)	10 円 00 銭	10 円 00 銭
配当金の総額	133 百万円	—	113 百万円
効力発生日	平成 31 年 2 月 22 日	—	平成 30 年 2 月 26 日
配当の原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、経営基盤の強化と将来の事業展開に備えるための内部留保充実を図るとともに、株主各位に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして認識し、連結業績に応じた利益配分を基本に連結配当性向30%を目安として、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

また、当社は平成31年1月20日に創立65年を迎えました。これもひとえに、株主の皆様をはじめとする多くの関係者の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

そこで、上記の基本方針とともに、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表するため、平成30年12月期の期末配当において、1株当たり2円の記念配当を実施することと致しました。これにより、普通配当10円に記念配当2円を加え、期末配当は12円とさせていただきます。

(ご参考)年間配当金の内訳

基準日	1 株当たり配当額		
	第 2 四半期末	期 末	年 間
平成 30 年 12 月期実績	5 円 00 銭	12 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (記念配当 2 円 00 銭)	17 円 00 銭 (普通配当 15 円 00 銭) (記念配当 2 円 00 銭)
平成 29 年 12 月期実績	5 円 00 銭	10 円 00 銭	15 円 00 銭

(当社は、「取締役会の決議により、毎年6月30日を基準日とする中間配当ならびに12月31日を基準日とする期末配当をすることができる」旨を定款に定めております。)

以 上